

USPTO が Glossary Pilot Program の試行を決定

2014年04月07日

特許業務法人

HARAKENZO
WORLD PATENT & TRADEMARK

(旧称：特許業務法人原謙三国際特許事務所)

1. はじめに

不合理な訴訟から innovators を保護すると共に、最高品質の特許を確保することに関し、2013年6月4日に、White House Office of the Press Secretary は、プレス・リリースを発行しました。^{*1}そこには、ハイテクの特許課題に関する一連の Legislative Recommendations and Executive Actions が説明されています。なかでも、**Executive Actions 2** は、クレームの明瞭さを改善するための戦略に関し、特に、ソフトウェアの絡みで機能的なクレームの明瞭さの改善、及び、特許出願明細書における用語集^{*2}の使用に関するものです。

本パイロットプログラム^{*3}の詳細が、2014年3月24日に官報で公示されました。^{*4}用語集を介して USPTO および公衆が特許クレームをより十分に理解できるようにすることによって、特許品質を向上させ得るか否か、および、クレームの明瞭さを改善し得るか否かについて、USPTO は検証しようとしています。本パイロットプログラムの実施により、USPTO は、特許出願処理が促進され、特許の品質が向上し、不適切な審査や訴訟を未然に回避できると考えています。

【全4頁】

本件記事に関し、後続するさらなる詳細情報の知得をご希望されるお客様は、下記の担当者までご連絡くださいますよう、お願い申し上げます。
ご不明点・ご質問等がございましたら、遠慮なくお問い合わせ下さい。

【連絡先】特許業務法人 HARAKENZO WORLD PATENT & TRADEMARK

外国専門部長 : 新井 孝政 (大阪本部在籍)
外国専門部長代理 : 岡部 泰隆 (大阪本部在籍)
TEL : 06 - 6351 - 4384 (代表)
E-Mail : iplaw-osk@harakenzo.com

【無断複製・転載禁止】

当サイトの掲載物は著作権法で保護されています。無断複製や転載は固くお断りいたします。
特許業務法人 HARAKENZO WORLD PATENT & TRADEMARK, All rights reserved.

*1 "FACT SHEET: White House Task Force on High-Tech Patent Issues"

*2 特許出願中にタームの適切な用語集 (クレーム中で用いられたタームを定義した用語集) を含めておくことが前提。

*3 LINK: http://www.uspto.gov/patents/init_events/glossary_initiative.jsp

*4 LINK: [http://www.ofr.gov/\(S\(rylpr0m4a02wg3bmgo5eals\)\)/OFRUpload/OFRData/2014-06792_PI.pdf](http://www.ofr.gov/(S(rylpr0m4a02wg3bmgo5eals))/OFRUpload/OFRData/2014-06792_PI.pdf)